

森林整備や活用、自然との触れ合いの機会を提供した事例

事業名：森林・林業体験活動支援事業

市町名：東広島市

取組のきっかけ・経緯

・森林整備や活用、自然との触れ合いの機会を提供し、普及啓発を図るとともに、継続的に利用、自然と共生する方法を考える仲間を増やすことが目的。

今後の展開

・多様なプログラムを準備することにより、幅広い年齢層や職種などの方々の興味を引き出し、森に触れるきっかけになる入口としていく。

取組の内容

- ・事業主体：森林ボランティア団体もりゆう
- ・実施場所：東広島市志和町志和堀
- ・業務量：活動回数15回
参加者379人
- ・業務金額：764,970円
- ・業務期間：令和2年8月～令和3年2月

【活動の様子(竹の根が広がる箇所の整備)】



取組後の感想

【良かった点】

・より、子ども、大人、一般向けに、森林・自然に触れ合い、整備や利用を体験してもらう機会を作っていきたい。

【活動の様子(木のペンダントづくり)】



森づくりの意義を学び、森林や山、水と関わるきっかけづくりの事例

事業名：森林・林業体験活動支援事業

市町名：東広島市

取組のきっかけ・経緯

・森づくりの意義や大切さを学び、実際に体験することで、日常生活の中に森林整備やバイオマス利用を取り入れるきっかけとする。

今後の展開

・森づくりの意義を学ぶこと及び循環型資源を利活用することについて、「山の日」の活動を毎年継続して行うことによる普及啓発をはかる。

取組の内容

- ・事業主体：西条・山と水の環境機構
- ・実施場所：東広島市西条町寺家「東広島市憩いの森公園」
- ・業務量：活動回数 1回
参加者 598人
- ・業務金額：661,251円
- ・業務期間：令和2年10月24日



取組後の感想

【良かった点】

・地元の行政・企業・団体・大学・高校・市民が連携を行い、「山と水のグランドワーク」「プロから学ぶ林業技術」「薪ストーブの実演展示」「源流水等の飲み比べ」等の様々なアクティビティを実施することにより、山と水へのかかわりを強くする集いの場となった。



地域の触れ合いや憩いの場の環境整備事例

事業名：特認事業（地域資源保全活用事業）

市町名：東広島市

取組のきっかけ・経緯

・森林整備による景観保全及び公益的機能の増進を図り、地域の触れ合いや憩いの場を設置することにより、昔のように住民が気軽に訪れ四季の移り変わりなど自然を身近に楽しむことができる環境を整える。

今後の展開

・住民が気楽に訪れて四季の移り変わりなど自然を身近に楽しむことができる環境を整え、森林保全活動や地域の子どもたちを対象とした森林・林業体験活動等を開催することにより、森林との触れ合いを一層深める場として利用促進を図る。

取組の内容

- ・事業主体：入野自治組織「篁の郷」
- ・実施場所：東広島市高知町入野
- ・業務量：森林整備0.2ha
路面整備128m
植栽50本
- ・業務金額：5,174,577円
- ・業務期間：令和2年10月5日
～令和3年3月31日

取組後の感想

- 【良かった点】
- ・今後とも整備を進めていく。

